

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

企業使命

金属接合を核とするエンジニアリング商社として、高度なソリューション提供により人・モノ・社会をつなぎ、未来へ続く付加価値創造を実践する

売上高
870億円

営業利益
43億円

ROE
7%以上

海外売上高
290億円

2 中長期の経営戦略

1. 成長市場ビジネス拡大

エンジニアリング機能強化とコアコンピタンスを活用。電動化・自動運転対応・グリーンビジネス拡大に注力

2. グローバル体制整備

地域統括会社（RHQ）中核の管理体制構築。重点地域・市場・顧客開拓と海外人材育成を推進

3. ものづくり基盤強化

成長市場向けものづくり技術開発・生産開発体制拡充・製造基盤整備を実施

4. 資本効率向上

PBR改善に向け、ROE10%以上安定創出。自己資本適正維持で収益力強化

3 対処すべき課題

① 経営環境変化への対応

- ・ EV・車載電池市場鈍化による投資延期への対応
- ・ 中国日系自動車メーカー競争力低下に伴う投資抑制対応
- ・ サプライチェーン再編への機敏な対応

② 成長市場開拓

- ・ 半導体業界のAI・データセンター急成長に対応した超精密塗布装置事業拡大
- ・ スマートファクトリー化・DX化ニーズへの高度なソリューション提供
- ・ EV市場設備投資の着実な実施対応

③ 企業価値向上

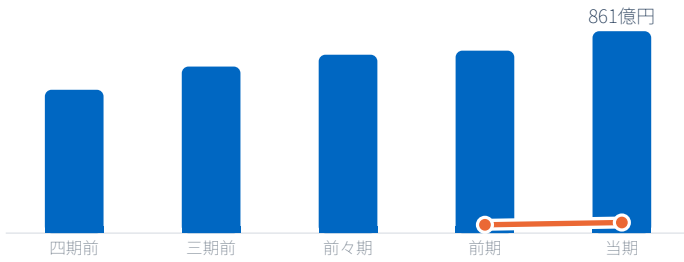
- ・ 収益力強化による資本収益性向上
- ・ 1株当たり年間配当額100円下限・連結配当性向50%以上の実現
- ・ PBR1倍超の早期実現

面接で使えるポイント

- ・ エンジニアリング商社として金属接合を核に、AI・IoT・ICT活用によるスマートファクトリー化ニーズに対応する付加価値提供…
- ・ 第4次中期経営計画で成長市場におけるビジネス拡大と生産体制拡充を推進し、2026年8月期に売上870億円達成を目指す
- ・ 海外売上高290億円、ROE7%以上達成を通じて、PBR改善と企業価値向上に貢献するグローバルな事業展開

証券コード 7607

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
861億円営業利益率
5.3%財務健康度
50点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 60.2（当サイト算出の参考指標）

平均年収
732万円

卸売業内 105位/282社

平均年齢
40.1歳

卸売業内 214位/283社

平均勤続
11.7年

卸売業内 198位/282社

女性管理職
1.9%

卸売業内 184位/209社

男性育休
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考：【材料】 進和---2026年8月期第2四半期は大幅な増益、

